

事業番号	08 02 02	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	長野県原産地呼称管理制度運営事業			担当課	部局	農政部
					課・室	農業政策課農産物マーケティング室
<参考>	プロジェクト			E-mail	marketing@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業		実施期間	H14 ~	
		3 信州ブランドの確立とマーケットの創出				

1 事業の概要

目指す姿	農産物の「大きさ・色・形」等の既存の規格ではなく、農産物の価値を計る基準を「味覚・栽培方法・生産方法」等に求め、消費者の視点で策定、表示していくことによって、長野県産農産物のブランド化を推進する。制度や認定品のPRを実施することにより、県産農産物の販売促進を図り、農業者の所得向上につなげる。					
現状	○平成23年度：認定数417品（ワイン：86品、シードル：8品、日本酒：230品、焼酎：35品、米：58品） 管理委員会の開催2回、品目別委員会の開催14回（日本酒6回、焼酎3回、ワイン2回、米4回）、品目別官能審査委員会開催7回（日本酒3回、焼酎2回、ワイン2回、米2回） ○平成23年度：第1回県政世論調査の認知度（20.4%）					
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他（ ）		【左記の説明、根拠法令等】 長野県食と農業農村振興計画、信州農産物マーケティング戦略プラン、長野県原産地呼称管理要綱			
事業内容	① 成果目標（H24）					
	県政モニターアンケートの認知度21.5%：県政世論調査の結果から、H19（19.4%）→H20（20.4%）と1%ずつ増加しているため					
	② 事業内容 （単位：千円）					
	項目	実施方法	H24事業実績	H24（当初）	H24（決算）	H25（当初）
	1.あぐり指南役	直接	「あぐり指南役」による制度運営の指導及び助言（随時）	1,000	1,000	1,000
	2.管理委員会の運営	直接	制度を統括する、長野県原産地呼称管理委員会の開催（1回）、専門部会の開催（3回）	83	56	83
3.品目別委員会の運営	直接	ワイン・シードル・日本酒・米・焼酎の制度運営（12回）	1,957	1,139	1,428	
4.品目別官能審査会の運営	直接	ワイン・シードル・日本酒・米・焼酎の官能審査委員会の開催（7回）	4,892	4,123	4,892	
5.制度PR資材の作成	直接	制度PRリーフレットの印刷・パネル作成	800	549	558	
6.商談会の開催	直接	認定品商談会の開催（1回）	500	379	250	
		合計	9,232	7,246	8,211	

事業コスト	区分（単位：千円）	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	9,932	9,232	9,232	8,211
	補正予算				
	合計（A）	9,932	9,232	9,232	8,211
	国庫支出金				
	県債				
	その他（ ）				
	一般財源	9,932	9,232	9,232	8,211
	決算額（B）	8,371	7,434	7,246	
概算人員数（人）	3.00	3.00	3.00	3.00	
概算人員費（C）	24,951	24,774	24,774	24,774	
概算事業費（B+A+C）	33,322	32,208	32,020	32,985	

成果目標の達成状況					
項目	現況（見込）	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
県政モニターアンケート認知度	20.4%	21.5%	23.9%	達成	30.0%

目標に対する成果の状況	長野県原産地呼称管理委員会の元、厳正な審査により認定された品目をお披露目会での披露によりマスコミ及び消費者へのPRに努めたほか、各種イベントでの積極的なPRを行った結果、認知度が23.9%となり、目標を上回った。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 品目別委員会の開催計画の見直し（12回→6回）により、予算額の減を図る。 制度運営の見直し（実施会場の変更、委員報酬・費用弁償旅費の削減）を検討し、より経済的な事業実施を目指す。
---------------------	---